



第12回クリテリウムin舞洲

ジャパンチームグランプリ2010(Jグランプリ)第4戦
女子サイクルロードレース・ジャパンツアー2010(Jフェミニン)第4戦

大会実施要項

主 旨 本大会は、実業に励む青少年の心身の鍛練と高揚を図り、日頃の修練の成果をクリテリウム競技独特のレースで試し、スピードの極限に挑み、もって世界に飛躍する選手の養成の一助とする。

主催 全日本実業団自転車競技連盟
共催 大阪府自転車競技連盟／大阪市自転車競技連盟
主管 全日本実業団自転車競技連盟西日本支部
後援 大阪府 大阪府教育委員会 (財)大阪体育協会 大阪市 大阪府教育委員会 (財)大阪市体育協会 (財)日本自転車競技連盟 近畿自転車競技連盟

Jサイクルツアー協賛 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社 株式会社マトリックス 株式会社グラフィックデザイン
Jグランプリ協賛 株式会社パールイズミ パナソニックサイクルテック株式会社 アメア スポーツ ジャパン株式会社マヴィック事業部 株式会社ジャイアント 株式会社深谷産業
Jフェミニン協賛 パナソニックサイクルテック株式会社

1 実施期日 平成22年4月18日(日)

2 実施場所 舞洲スポーツアイランド内特設コース 周回／約880m
所在地:大阪市此花区北港緑地2丁目

3 スケジュール

役員受付	7:00～	
選手受付	7:30～	
試走	7:10～	8:30
役員打合せ	8:00～	8:20
監督会議	8:25～	8:45
開会式	8:50～	8:55
競技開始	9:00～	10:10
		ER予選 3組
	10:15～	11:00
(休憩)	11:00～	14:20
		BR-1予選 2組 (大阪車連競技実施)
	14:30～	15:10
		FR決勝
	15:15～	16:00
		ER決勝
	16:05～	17:00
		BR-1決勝
表彰式	17:20～	17:40

※出走サインは各カテゴリーのスタート時間10分前までとするので注意のこと。
※スタート時間は申し込み人数により後日、変更する場合があります。

4 競技種目

男子①BR-1	予選／13.2km (15周回)
	決勝／30.8km (35周回)
②ER	予選／13.2km (15周回)
	決勝／26.4km (30周回)
FR (予選なしの一発決勝)	決勝／22.0km (25周回)

※エントリー数が各カテゴリー30名以下の場合は、予選を行わない場合があります。

5 参加資格 平成22年(2010年)度に有効な(財)日本自転車競技連盟登録競技者で以下の条件を満たす者のみ参加できる。

- (1)平成22年(2010年)度全日本実業団自転車競技連盟に登録されていること
男子登録競技者のエントリー区分は「カテゴリー別」とする。
※この「カテゴリー区分」とは、実業団個人ランキング・Jサイクルツアーに基づく。
- (2)女子については、本年度より都道府県自転車競技連盟、学生自転車競技連盟所属の選手の出場は認めない。従って出場希望の者は必ず実業団登録をして申し込むこと。
登録女子選手はFRカテゴリーとし、「Jフェミニン」のもと、対象各レースで個人のランキングを発表する。
- (3)学連登録者はJBCFへチーム登録を終了した者のみ出場できる。個人としての参加はできない。
- (4)全日本実業団自転車競技連盟が特に認めたもの。

- 6 参加条件 (1)参加者は、交通費、宿泊費、飲食費など各自負担とする。
(2)東西の所属区分にかかわらずエントリーできる。
- 7 表彰
 <男子>
 1位～3位 賞状 賞金
 4位～6位 賞金
 <女子>
 1位～3位 賞状 賞金
 ※女子の参加出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。
 <ポイント賞>(男女共)
 1位～3位 賞金
- 8 競技規則 (財)日本自転車競技連盟の規則および大会特別規則により実施する。
- 9 競技方法 (1)マズドスタート方式の個人クリテリウムロードレースとする。
 ※特別規則:原則として周回遅れは失格とする。数名の周回アップはアドバンテージを認める。
 《周回遅れの判定》
 スタート地点手前に先頭が見えたときスタート地点を通過していない選手
 (2)参加者は(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを着用の事。
 (3)検車は行わないので各自の責任で整備する。
 出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティの対象になるので注意すること。
 ※DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めないので注意！
 (4)機材の補給についてはスタート／フィニッシュ地点の前後100mを除きコース全域で認める。
 (5)飲食料の補給は認めない。
 (6)ニュートラリゼーション
 各カテゴリーのレースにおいて2週のニュートラリゼーションを認める。この適用を受けた選手は受けた後のポイント周回での得点は付与されない。
 (7)機材交換はチームでのサポートで対応すること。対応遅れで規定の周回内に事故発生位置に復帰が不可能であったときにはレースを続行することはできない。残り2周回での事故の場合は事故時位置していた集団の最後尾の順位を付与する。
 (8)ポイント賞
 ポイントチェック位置はフィニッシュ地点
 各カテゴリー決勝に於いては5周回終了時のチェックポイント通過順に1～3位通過者に得点を与え(1位5点、2位3点、3位1点)その合計により1～3位にポイント賞を与える。
 但し最終回はカウントしない。
 (9)勝ち上がりの仕組み
 ※予選により決勝進出者を決める勝ち上がり方式で行う。
 《勝ち上がりの仕組み》
 ◆BR-1、ER
 予選2組→各組上位15名→30名決勝進出
 ※各カテゴリー申込人数により決勝進出枠の変更あり。当日のコミュニケを参照すること。
 ※BR-1、ERは、事務局で無作為抽出し、2組～3組に分けて予選を実施する。
 なお、出走表は実業団ホームページで発表します。申し込まれた選手やチーム代表者は実業団ホームページ欄のチェック、および代表者宛のメールで確認すること。
- 10 注意事項 (1)参加競技者は、必ず選手登録証(ライセンス)持参のこと。
 忘れた場合は3000円のペナルティを課す。
 新規登録者は、申請書控え必要。(持参なき場合は出走不可が原則)受付時にはライセンスを提出、競技終了後にフレームプレート、計測チップと引き替えにライセンスを返却する。
 計測チップ等を返却しない場合は実費請求とする。(ボディ布ゼッケンは返却不要)
 ※なお受付時には計測チップ、フレームプレートとボディゼッケン、安全ピン、プログラムを配付する。
 (2)競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費については、初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。
 (3)出走サインは各カテゴリーのサインボードに所定の時間内までに記入すること。
 出走サイン忘れはペナルティとして3000円を徴収する。
 (4)入賞者が表彰式に無断で欠席した場合は、入賞を取消し空位とする。
 ただし、事前に届け出るか若しくは代理出席の場合は除く。
 (5)異議の申立ては、競技終了後15分以内、成績に関するものは発表後30分以内に、監督(兼任競技者含む)を通じて競技委員長、または審判長まで申し出ること。

(6)レーススケジュールは変更することがある。

11 実業団ポイント 男女共に、「ランクD」の実業団ポイントを付与する。

12 参加料 男子 各カテゴリー 1名 5000円（保険料含む）
実車連登録女子 1名 2000円（保険料含む）
*参加賞、弁当はありません。

13 参加申込方法 JBCF公式HP(ホームページ)の下記アドレスよりログインし、「レース申込システム」で申込みをすること。
それ以外は一切受け付けをしないので注意すること。
アドレス <http://www.jbcf.jp/>

*送金先 参加料をチーム単位で取りまとめ、郵便振込で大会締切日必着で送金すること。

※参加料振込口座

口座番号 00150-7-729977

加入者名 全日本実業団自転車競技連盟

通信欄に「チーム名と申込レース名・男女別の参加人数」を必ず記入のこと！

14 参加申込締切 **平成22年4月6日(火)**

※締切り日は厳守！！

※レース参加料はいかなる事由があってもエントリー後は返金しないので注意すること。

15 エントリーに関する 全日本実業団自転車競技連盟 本部事務局
・メールでのお問い合わせ info@jbcf-net.org

16 レースに関する 全日本実業団自転車競技連盟西日本支部 事務局
問い合わせ先
・メールでのお問い合わせ wakatsuki@ad-bureau.co.jp
・電話のお問い合わせ 080-6140-7093
※電話による問い合わせは月曜日～金曜日の10:00～17:00まで。

17 宿泊案内 ※宿泊の手続きは各自で行うこと。

18 会場へのアクセス

●高速をご利用の場合、
阪神高速湾岸線「北港西」
を出て此花大橋を渡り直進、
舞洲北西のイベント広場へ。

●国道をご利用の場合、
国道43号線梅香交差点を
西(USJ方面)に直進、
此花大橋を渡る。

